

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義実習
科目名	身体障害治療学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	403号室
担当教員	石橋 康信	実務経験と その関連資格	作業療法士として病院・施設で勤務し、身体障害者領域・精神障害者領域の各疾患に対して作業療法を実践する。			
《授業科目における学習内容》						
作業療法が作業に焦点を当てている以上、疾患別・病期別・領域別・実施場所別・ライフサイクル別などの考え方は本来不要と思える。しかし、現在の医療現場は専門分化しており、特に身体機能分野において有効な作業療法(治療・指導・援助)を行っていくためには、疾患特有の臨床像や病因、経過、予後を知っておく必要がある。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験96%、平常点(態度・準備)4%で評定する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学 改訂第2版(メジカルビュー社) 国試の達人 OTシリーズ2021 作業療法編 改訂第7版(アイベック)						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
・ 期末テストに向けて絶えず十分な復習を行い、不明点が増えていかなないようにしていくこと。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式 授業を通じての到達目標	① 身体障害における作業療法について理解できる		標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分)	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション 身体障害に対して作業療法は何かができるか、作業療法が本来もっている機能			【事後学習】授業の復習(30分)	
第2回	講義形式 授業を通じての到達目標	② 治療学概論について理解できる		標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分)	
	各コマにおける授業予定	身体障害作業療法の歴史・理論の変遷 評価から治療、地域へ			【事後学習】授業の復習(30分)	
第3回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	③ 身体障害における治療・援助について理解できる		標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分)	
	各コマにおける授業予定	作業療法的介入の原理、作業療法介入の形態、作業遂行の連続性概念と治療理論の関係			【事後学習】授業の復習(30分)	
第4回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	④ 身体機能障害の治療原理・手技を説明・実施できる。		標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分)	
	各コマにおける授業予定	身体機能障害の治療原理・手技について理解できる。 (ボディメカニクス)			【事後学習】授業の復習(30分)	
第5回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	④ 身体機能障害の治療原理・手技を説明・実施できる。		標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分)	
	各コマにおける授業予定	身体機能障害の治療原理・手技について理解し実践できる。 (ROM)			【事後学習】授業の復習(30分)	

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	④ 身体機能障害の治療原理・手技を説明・実施できる。	標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	身体機能障害の治療原理・手技について理解し実践できる。 (筋力・筋持久力)		
第7回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	④ 身体機能障害の治療原理・手技を説明・実施できる。	標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	身体機能障害の治療原理・手技について理解し実践できる。 (筋緊張)		
第8回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	④ 身体機能障害の治療原理・手技を説明・実施できる。	標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	身体機能障害の治療原理・手技について理解し実践できる。 (筋緊張)		
第9回	講義形式 授業を通じての到達目標	④ 身体機能障害の治療原理・手技を説明・実施できる。	標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	身体機能障害の治療原理・手技について理解し実践できる。 (物理療法)		
第10回	講義形式 授業を通じての到達目標	④ 身体機能障害の治療原理・手技を説明・実施できる。	標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 不随意運動。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	身体機能障害の治療原理・手技について理解し実践できる。 (不随意運動)		
第11回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	④ 身体機能障害の治療原理・手技を説明・実施できる。	標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 協調運動障害。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	身体機能障害の治療原理・手技について理解し実践できる。 (協調運動障害)		
第12回	講義形式 授業を通じての到達目標	④ 身体機能障害の治療原理・手技を説明・実施できる。	標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	身体機能障害の治療原理・手技について理解し実践できる。 (運動学習、知覚)		
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	④ 身体機能障害の治療原理・手技を説明・実施できる。	標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	身体機能障害の治療原理・手技について学ぶ。 (生活不活発病、安全管理)		
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	目標①②③④	標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	脳血管障害について学ぶ。 (障害像(残存機能・能力)、作業療法の目標と目的、介入過程、支援と援助)		
第15回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	目標①②③④	標準作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	パーキンソン病について学ぶ。 (障害像(残存機能・能力)、作業療法の目標と目的、介入過程、支援と援助)		